

製品名: シナプトフィジンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe21043

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:34kD;Observed MW:38kD

抗原情報

遺伝子名	SYP
別名	Major synaptic vesicle protein p38;MRX96;MRXSYP;Synp38;Synaptophysin;Syp;SYPH;SYPH_HUMAN;Synp
遺伝子 ID	6855.0
SwissProt ID	P08247
免疫原	ヒトシナプトフィジンの合成ペプチド

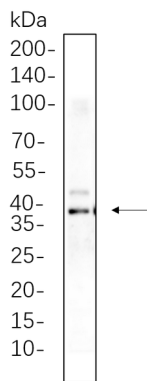
背景

細胞局在：細胞質。この遺伝子は、脳および内分泌細胞の小型シナプス小胞の膜貫通タンパク質をコードしています。このタンパク質はコレステロールにも結合し、小胞関連膜タンパク質2（シナプトプレビン）を細胞内区画に誘導すると考えられています。この遺伝子の変異は、X連鎖性精神遅滞（XLMR）と関連しています。[RefSeq 提供、2011年8月]

研究分野

-

画像データ



SH-SY5Y 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を Synaptophysin ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。